

1 日時：令和元年 10 月 21 日（金）

2 学級：3 年 3 組（男子 24 名、女子 14 名）

学級観：全生徒が進学を希望している生徒である。授業は主体的に受けるが、学力差が大きく常にペア活動を入れながら理解度を確認する必要がある。4 月以降リーディングとライティングを中心に行ってきたので、スピーキングは段階的には行ってきていない。

3 科目／単元名：コミュニケーション英語Ⅲ／Lesson 2「最後のメッセージ」

4 使用教材：Cutting Edge 2 2019（エミル出版）・the japan times (Wednesday, October 16, 2019)

5 単元の目標

ある継母と彼女の夫の連れ子たちの心の通い合いについての物語文である本教材を聞くこと、読むことを通じて時系列をしっかりとおさせさせたいうえで、筆者（継母）の心境の変化を理解できるようになる。また、オーセンティックマテリアル（ジャパントイムス）を読み、それについて考えることを通じて、暗い事件を引き起こしがちな stepchildren と stepparents の関係の理想的な在り方を社会的な観点から考えられるようになる。

6 指導計画

1 時間目	<ul style="list-style-type: none"> スキミング・スキヤニングによる内容把握。 新出語の確認。
2 時間目	<ul style="list-style-type: none"> 本文内容解説、文法事項の解説。 設問答え合わせ。
3 時間目 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> サイトトランスレーションによる内容、表現の内在化。 発展課題によるリーディングとライティングを通しての深い学びの実現。

7 本時の目標と評価規準

(1) 目標

- ア 相手の意見や気持ちを理解したうえで、自分の意見や気持ちを積極的に発信する。
- イ 目黒区の虐待事件の新聞記事を読み取り、それを通して幼児虐待を防止していくための親子の在り方についての自分の意見を英語で表現する。
- ウ 目黒区の虐待事件の新聞記事を読み、事件の概要と原因を理解する。
- エ 教科書本文中の文法事項や新出表現を理解したうえでサイトトランスレーションする。

(2) 評価規準

①コミュニケーションへの関心・意欲・態度	②外国語表現の能力	③外国語理解の能力	④言語や文化についての知識・理解
相手の気持ちや、英語表現や理解し、それに対して自分の気持ちを言葉にして積極的に発信できる。	③の読み取りを受けて、自分の考えを英語で的確に表現することができる。	新聞記事を読み、目黒区の虐待事件について、必要な情報を読み取ることができる。	文法事項や新出表現を正しく理解し、サイトトランスレーションすることができる。

8 本時の展開

時間	生徒の学習活動	教師の活動及び指導上の留意点	主な評価の観点	評価方法
5分	Vocabulary review	新出単語の復習。日本語を英語になおす。1分間ペアで行う。 【主体的学び】【対話的学び】	新出単語を理解しているか。④	定期考査
8分	Sight translations	スラッシュごと、英→日の順でサイトトランスレーションさせる。適宜、文法事項などの内容の取り間違えを指導する。全体→ペア。 【主体的学び】【対話的学び】	文法事項や新出表現を正しく理解しサイトトランスレーションすることができているか。④	観察
6分	Advanced reading	英字新聞の stepparents による abuse & neglect に関する記事を読み、質問に答えさせる。 【深い学び】	教科書内容の延長にある文章の内容を的確にとらえることができているか。③	定期考査 観察
5分	Prepare for writing	質問の答えをペアで交流し、深めさせる。交流の際、“Yes, and”を使って意見を深めさせる。 【主体的学び】【対話的学び】【深い学び】	自分の気持ちを積極的に発信することができているか。①	観察
10分	Advanced writing	教科書本文の筆者兼 stepparents に対応する立場のカウンセラーとして、stepparents に対してアドバイスを書くよう指示する。 【主体的学び】	自分の考えを英語で的確に表現することができているか。②	ノート
10分	Roleplaying	Writing した内容を踏まえて、stepparent の相談者と、カウンセラーという設定で英語で会話するように指示する。相談者はカウンセラーのアドバイスに対して必ずコメント言わせる ペアを変え合計2回 roleplay を行った後、次のペアとの活動では、コメントをノートに記述させる。 【主体的学び】【対話的学び】	自分の考えを英語で的確に表現することができている。② 相手の気持ちや、英語表現や理解し、それに対して自分の気持ちを言葉にして積極的に発信できる。①	観察 ノート
1分	Homework	次回の予習を指示する。		